



ゆうな医療・介護の相談たより

2021年09月号

発行：沖縄県ゆうな協会 医療・介護の相談窓口

電話：098-832-9528

E-mail：iryokaigo@yuunakyokai.jp

医療・介護の相談たよりでは、ゆうな協会の相談に関する取り組みや、医療・介護・福祉に関する制度・サービス、皆さんから寄せられた相談・質問の中で、共通する内容等をご紹介します。

相談専用のメールアドレスができました！個人情報に配慮致します。
メールでのご相談もお待ちしています。

●今月の相談：「コロナワクチンを接種するのは怖いです」

Q：役所からコロナワクチンの接種券が届きましたが、テレビで接種後に亡くなった人がいると聞いて怖くなり、自分も夫も未だ打っていません。私は普段から足が悪く、2ヶ月に1回の通院以外は殆ど家から出ません。夫も家の周りの畑に出るくらいです。時々訪ねて来る子や孫は接種は済んでいます。だから感染する心配は無いと思っています。

A：コロナワクチン接種については、様々な情報があり、どのように判断したらよいか迷ってしまいますね。コロナワクチンに限らず、予防接種にはメリット・デメリットがあります。厚生労働省は、「<ワクチンを接種した後に亡くなった>ということは、<ワクチンが原因で亡くなった>ということではありません。接種後の死亡事例は報告されていますが、現時点で、新型コロナワクチンの接種が原因で多くの方が亡くなったということはありません。」と報告しています。また、「日本で接種が行われている新型コロナワクチンは、いずれも、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する高い効果があり、また、重症化を予防する効果が期待されています。」「今回のワクチンは高齢者に対しても高い発症予防効果があります。一方、若年者に比べて高齢者の方が少し副反応が出にくいことが分かっています。」としています。<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

それでもテレビ等では、色々なことが放送されるので心配ですね。

持病のある方や、接種についてわからないことや、不安・心配がある方は、かかりつけ医と相談しましょう。そして、正しく新しい科学的な根拠に基づいた情報を元に、ご自身で決めることが大切です。

一人ひとりが基本的な感染予防対策を行い、自分と自分の大切な人を守る、また、ワクチン接種をすることは、私たちが暮らす社会を守る、という考え方も参考にいただければと思います。



●今月のピアサポート活動の紹介：

・「楓の友の会」では、毎月第4日曜日の18：00～交流や情報交換を兼ねて模合をしています。9月26日（日）は総会が開催され、ゆうな協会にソーシャルワーカーが配置されたことも報告されました。